

GCAサヴィアン
欧州ニュースレター 2014年4月
 Vol.3 イギリス



はじめに

今回は景気が上向いているイギリス特集です。

イギリス、英国、イングランド。様々な呼び方がありますが、それぞれ同じ国を指しているのでしょうか？実はイギリスや英国は通称で、イングランドはイギリスを構成する4つの非独立国であるイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドのひとつを指します。正式名称は、少々長いですが、グレートブリテン及び北アイルランド連合王国（United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland）となっております。

イギリスは、1760年代から進行した産業革命時代には最も進んだ工業国として世界をリードしていましたが、現在は工業ではなく、ニューヨークと並んで金融の中心として存在感を発揮しています。もちろん金融ばかりではなく、実際には小売、食品・生活雑貨、エネルギーといった分野も非常に活発で、GDP金額で見ればドイツ、フランスに次いで欧州第3位の規模を誇ります（世界では第7位）。

ロンドンオリンピックでは開会式で007をテーマにした演出がありましたが、英国王室の重厚な雰囲気「さすが大英帝国」と感じました。イギリスに他の国には無いある種のオーラのようなものを感じるのは、英国王室の存在など、中世・近代の雰囲気を今もそのまま感じることができるからなのかもしれません。

それでは、ヨーロッパの中でも独自色の強いイギリスの今について、データを参照しながら俯瞰してみましょう。

GCAサヴィアン
フランクフルトオフィス
村井 慎



UK

GCA Savvian

1. イギリス概況

実質GDP成長率
(2013年)

+1.8%

※ 2012年は+0.3%
※ 日本(2013年)は+1.5%

消費者物価上昇率
(2013年)

2.6%

※ 2012年は+2.8%

失業率
(2013年11月)

7.2%

※ EU28か国平均は10.7%

- EU諸国が欧州危機による景気後退で苦しむ中、イギリスは2013年に住宅市場の好調や個人消費拡大により景気回復のステージに入りました。2014年も実質GDP成長率は+2.4%と予想されています。
- 2015年に総選挙を控えるイギリスにおいて、キャメロン政権は再選のためには今年も高い経済成長を達成することが必要となります。しかし、低い失業率や株高などに牽引されてポンドは急上昇しており(2013年1月4日 141.18円/ポンド→2014年3月27日 169.39円/ポンド)、この為替トレンドが輸出の伸び悩みにつながり、景気回復に水を差す可能性があります。
- 政治的にも移民排斥やEU離脱を唱える勢力が拡大しており、加えて今年9月にはスコットランド独立を問う住民投票も開催されることから、クリアしなければならない課題は山積です。

2. イギリスM&A (2011-2013年度)

日英案件数
(公表のみ)

121件
(うち96件は日本企業による
イギリス企業買収)

主な日英案件
(2013年)

- サントリーによる GlaxoSmithKline PLC-Lucozade買収(9月公表/211,364百万円)
- 損保ジャパンによる Canopus Group買収(12月公表/101,469百万円)

ホットなセクター
(2013年)

- 食品・小売・生活雑貨・卸売(8件)
- エネルギー(5件)

- 日英クロスボーダー案件は、2011年 - 2013年の過去3年間で121件(内、日本企業によるイギリス企業買収案件は96件)発表されました。内訳をみれば、2013年30件、2012年48件、2011年40件となっており、2013年は数こそ前年より減少したものの、他の欧州地域に比して多くのM&A案件が成立しております。
- 2013年はサントリーが英国グラクソスミスクリンが持つ飲料ブランド Lucozade(ルコゼード)、Ribena(ライビーナ)を約2,100億円で買収、損保ジャパンが英国中堅損保のキャンピアスを約1,000億円で買収と、英国を代表するコンシューマーセクターと金融セクターで大型案件がありました。
- 世界的には今年の第一四半期はTMT(Technology, Media & Telecom)セクターが活況でしたが、UKでは好景気に後押しされる形で食品・小売・生活雑貨分野も活発で、当該分野でも多くのM&Aが成立するものと予想されます。



UK

GCA Savvian

3. イギリス英語とアメリカ英語の違い

イギリス英語	日本語	アメリカ英語
Way out	出口	Exit
Motorway	高速道路	Highway
Lift	エレベーター	Elevator
Tube / underground	地下鉄	Subway
Ground floor	一階	First floor
Toilet	トイレ	Bathroom
Bank holiday	祝日	Public holiday
Mobile	携帯電話	Cell
Football	サッカー	Soccer

- 英語がイギリス発の言語であることは言うまでもありませんが、日本で触れることのできる英語は、多くが「アメリカ英語」であることが多いように思います。海外旅行でイギリスに行かれたことのある方は、ホテルのフロアの数え方やエレベーターの呼び方で戸惑われた経験をお持ちかもしれません。
- 約80の国・地域で話される英語は世界で最も多くの国・地域で使用されている言語ですが、これは、イギリスが20世紀中盤まで多くの植民地を抱えていたことが一因です。言語の面からも、大英帝国がその全盛期にいかにか世界に大きな影響力を保持していたかが分かります。
- 多くの国で通じる英語を母国語にするイギリスにおいて、どの言語が第二外国語として人気なのかは気になるところです。イギリスの企業経営者に聞いたthe CBI Education & skills survey 2012では、ドイツ語が1位、フランス語が2位という結果でした。北米を除けば最大の貿易相手のドイツが1位、また、一時期イギリスでも公用語となったことがあるフランス語が2位というのは、納得できる結果です。

4. 英国王室御用達

ロイヤルワラント(Royal Warrant)



エリザベス2世の紋章



エディンバラ公の紋章



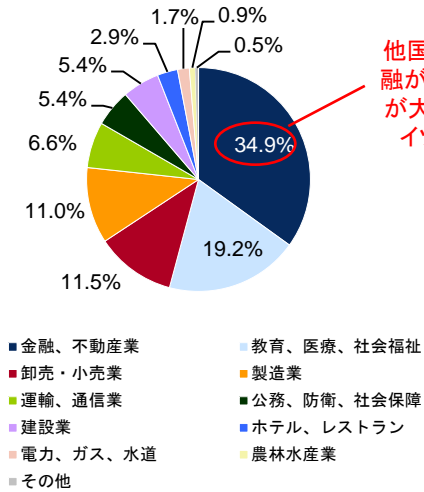
チャールズ皇太子の紋章

- ロイヤル・ワラント(royal warrant)とは、「王室御用達許可証」を意味し、イギリス王室御用達は許可制となっています。王族個々人がそれぞれ気に入った製品の生産者に対して、王室から御用達リストに加える申し出が出され、これに応じた生産者は王室御用達を示す紋章をつける権利を得ます。現在このワラントを与える権限をもっているのは、エリザベス女王、女王の夫君エディンバラ公、そしてチャールズ皇太子の3人のみです。
- 洋食器のウェッジウッド、紅茶のトワイニング、食料・雑貨のフォートナム・アンド・メイソン、衣料品のアクアスキュータムやバーバリー、車のアストン・マーチン、ジャガー、ランドローバーなど、日本でも有名なブランドの多くがロイヤル・ワラントを有しています。
- 実は日本も明治24年(1891年)から昭和29年(1954年)までは「宮内庁御用達制度」というロイヤルワラントと同種の制度を持っていましたが、機会均等の精神の下、廃止されました。
- ベルギー王室御用達はイギリスと同様に今でも残っており、ゴディバ、ヴァイタメール、ノイハウスなどのチョコレートメーカーなどが有しています。



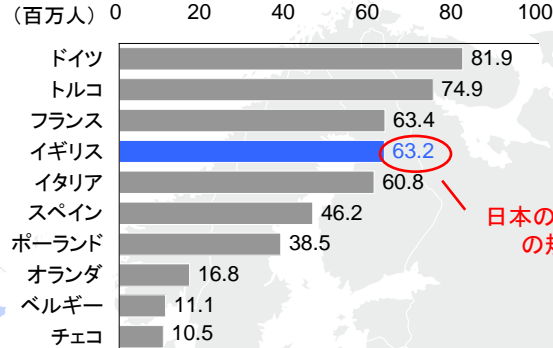
GCA Savvian

産業構造 (2013年度)



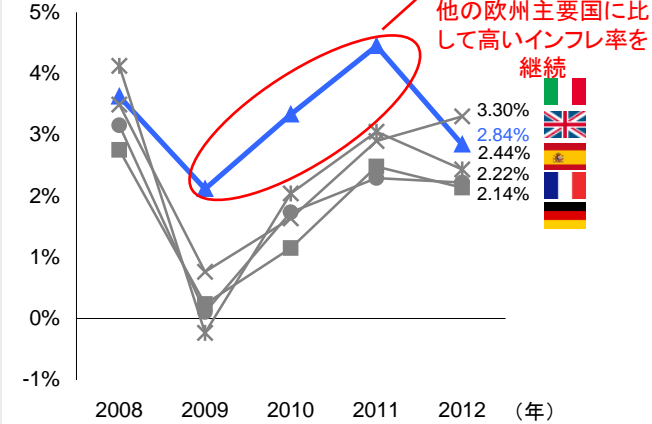
他国に比して金融が占める割合が大きい(例:ドイツは31%)

人口 (2012年度)



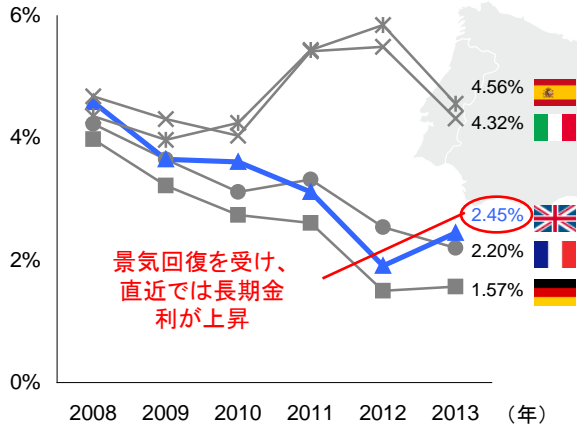
日本の約半分の規模

インフレ率



他の欧州主要国に比して高いインフレ率を継続

10年国債金利



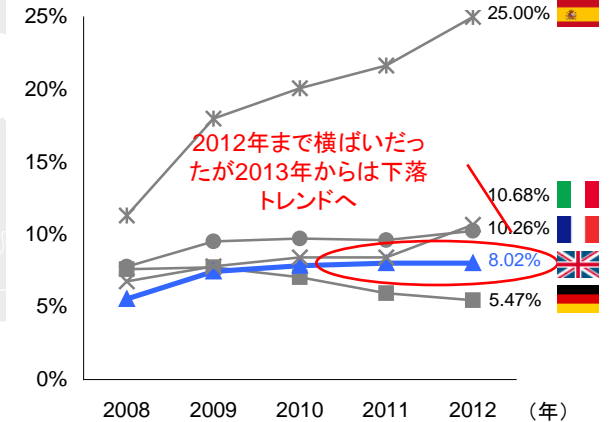
景気回復を受け、直近では長期金利が上昇

テレコム、エネルギー、小売、ファーマ、金融の分野で大企業を多く輩出

イギリスのグローバル企業



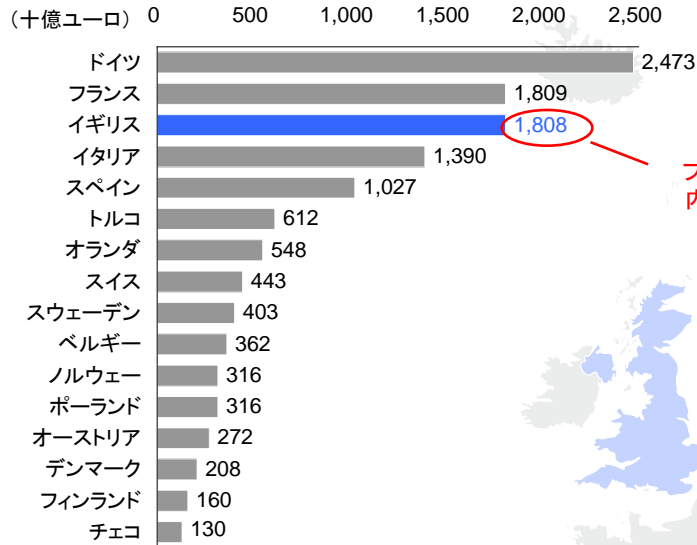
失業率



2012年まで横ばいだったが2013年からは下落トレンドへ

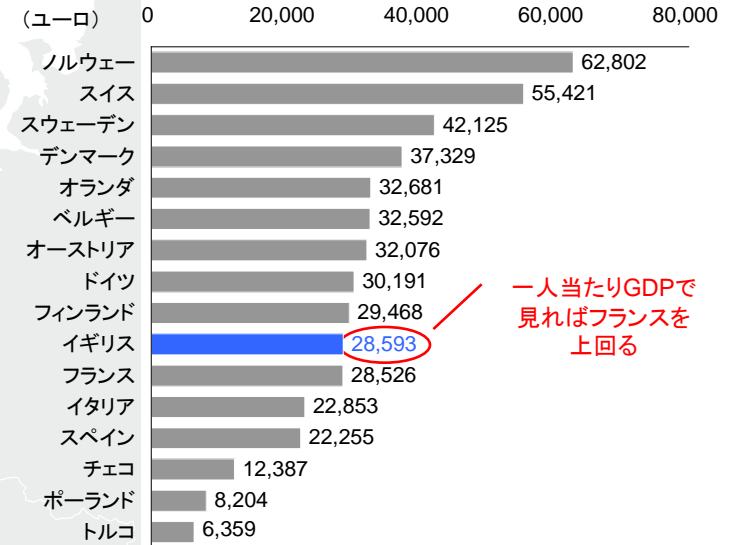


GDP (2012年度)



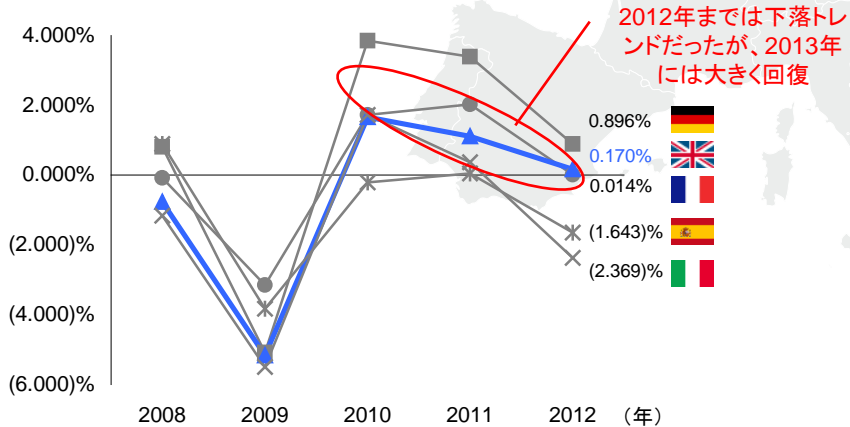
フランスと欧州域内ではNo.2争い

一人当たりGDP (2012年度)



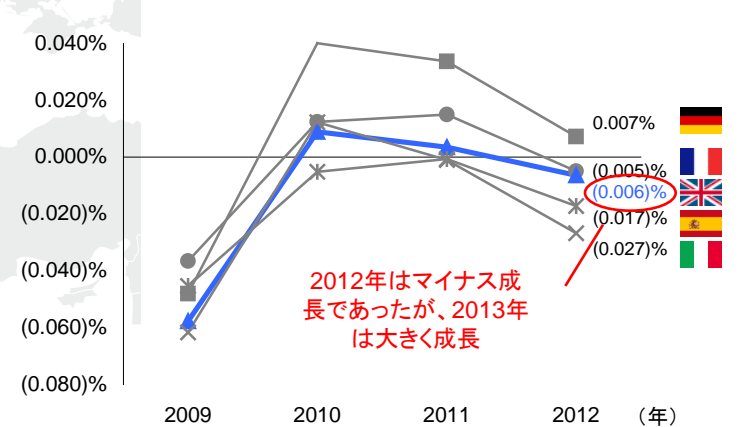
一人当たりGDPで見ればフランスを上回る

GDP伸び率



2012年までは下落トレンドだったが、2013年には大きく回復

一人当たりGDP伸び率



2012年はマイナス成長であったが、2013年は大きく成長

お問い合わせ先:



村井 慎 / Shin Murai

Director

Direct (Germany): +49-69-170099-99

Mobile (Germany): +49-172-6324998

Email: smurai@gcakk.com

GCA Savvian Corporation - Frankfurt

OpernTurm - Bockenheimer Landstraße 2-4, 60306 Frankfurt am Main,
Deutschland

<http://www.gcasavvian.com/>